

タイの東大、チュラロンコン大学卒業式模様 ～ガウンの種類が学部や男女別に

O.S 記者（タイ）

皆さんは卒業のとき、どんな服を着ますか？

タイの卒業式について、いろいろな種類の卒業ガウンやその雰囲気について紹介しましょう。タイでは大学によってガウンが違います。私の卒業したチュラロンコン大学は、日本でいえば東大にあたる国立大ですが、卒業ガウンはこんな感じです。



* チュラロンコン大学の卒業式 平成17年7月15日

これは王様に対して天使のように見える服として考えられました。ガウンの下が透けてみえ細い金線がはってあります。男性と女性は少し違います。ガウンは同じですが、ガウンの下に着る服が違います。男性は白いスーツですが、女性は白いシャツと青いスカートです。どちらも革の靴を履きます。ガウンには金色の細い線がはってあります。その中にもうひとつの線があります。この色で学部を示しています。たとえば、赤は工学部、緑は医学部、灰色は文学部などです。

現在、卒業式のやり方がだんだん変わってきていますが、もちろん、一番重要なのは、王様から卒業証明書をいただくことです。前は王様でしたが、今では、王様はとても年をとられたので、代わりに王女様が卒業証明書をお渡しになります。王女様の目の前で間違えることはできないので、本番の式の前に何回も練習しなければならないのです。

式が無事終わると、写真撮影の時間です。家族はもちろん、いとも友達も皆、卒業生にお祝いを述べに来てくれるので、一生の思い出の写真を撮るということになります。

その上、たくさんの他の卒業生と一緒に「やっと卒業した！」という同じ気持ちをもって、皆、嬉しくまた楽しく写真を撮るわけです。たとえば、こんな写真です。



皆の笑顔



卒業式の雰囲気



ポーズ！！！！

この日は、私もとても楽しかったので、たくさん撮影してしまいました。カメラマンを雇ったり、大きくてとても格好いいカメラを使ったりする人もいます。それはなぜかという一生の思い出のいい写真を撮りたいからなのです。

(2006/03/06)